

ストーリー・将来のビジョン

「むさしの」の歴史は古く、旧石器・縄文にはじまり、武蔵国、中世、近現代とつながる悠久の時間が流れている。国分寺崖線（ハケ）と玉川上水が緑のベルトを形成するこの地は、大都会東京に残された貴重な癒やしのスポットであり、憩いの場となっている。過去約8年間実施してきた「森の地図スタンプラリー」は、この地域の庭園や公園、文化的施設などをつなげ「水と緑と歴史の回廊」をゆったりと散策・回遊するイベントとして親しまれてきた。今後は、「ガーデンツーリズム制度」登録を軸として、地域連携の絆をより高め、「地域全体をひとつのガーデン」としてとらえ、東京の真ん中にあるオアシスの空間の創出と認知度向上を図っていきたい。

取り組み概要

- 取組主体：むさしの・ガーデン紀行連絡協議会
- 構成団体：①都立庭園や公園の指定管理者②民間施設の管理者③関係各市の観光協会④地域の活動団体等
- 活動実績：2012年より自治体の枠を超えた広域回遊イベント「森の地図スタンプラリー」を春秋の年2回（各50日間程度）実施。開催ごとにテーマを変え、地域のカフェなどの店舗や大学等を巻き込みながら展開。関連のガイドツアーやMAP制作、セミナー、マルシェなども並行実施している
- 今後の取組み：モデル周遊コースの策定とガイドツアー、回遊促進アプリやクーポンの導入など

構成庭園

◆国分寺崖線（ハケ）と玉川上水でつながる施設群◆

- ①都立武蔵国分寺公園【公共】約11.5ha
- ②都立殿ヶ谷戸庭園【公共】約1.8ha
- ③滄浪泉園(小金井市)【公共】約1.2ha
- ④小金井市立はけの森美術館【公共】約0.2ha
- ⑤都立浅間山公園【公共】約8.8ha
- ⑥都立武蔵野公園【公共】約25.6ha
- ⑦都立野川公園・自然観察園【公共】約40.3ha
- ⑧都立武蔵野の森公園【公共】約38.6ha
- ⑨大沢の里水車経営農家・古民家【公共】総面積(大沢の里公園)約0.8ha
- ⑩都立神代植物公園【公共】約49.0ha
- ⑪深大寺【民間】約5.7ha
- ⑫調布市野草園(深大寺自然広場)【公共】約3.6ha
- ⑬調布市武者小路実篤公園・実篤記念館【公共】総面積：約0.6ha
- ⑭三鷹市立山本有三記念館・庭園【公共】約0.4ha
- ⑮都立井の頭恩賜公園【公共】約42.8ha
- ⑯井の頭自然文化園【公共】約11.6ha
- ⑰都立玉川上水緑道【公共】約13.7ha
- ⑱浴恩館公園(小金井市文化財センター)【公共】約1.4ha
- ⑲都立小金井公園【公共】約80.2ha
- ⑳江戸東京たてもの園【公共】約7ha
- ㉑国分寺市立歴史公園【公共】約34ha
- ㉒都立多磨霊園【公共】約128.0ha

対象地域



①都立武蔵国分寺公園



②都立殿ヶ谷戸庭園



③滄浪泉園 (小金井市)



④はけの森美術館・美術の森



⑤都立浅間山公園



⑥都立武蔵野公園



⑦都立野川公園・自然観察園



⑧都立武蔵野の森公園



⑨大沢の里水車経営農家・古民家



⑩都立神代植物公園



⑪深大寺



⑫調布市野草園 (深大寺自然広場)



⑬調布市武者小路実篤公園・記念館



⑭三鷹市立山本有三記念館



⑮都立井の頭恩賜公園



⑯井の頭自然文化園



⑰都立玉川上水緑道 (公園)



⑱浴恩館公園



⑳都立多磨霊園



㉑国分寺市立歴史公園



㉒江戸東京たてもの園



㉓都立小金井公園